

2023年 第1回 日本救急医学会 男女共同参画推進委員会  
令和5年1月06日議事録

日時：2023年1月06日15時—17時 Zoom開催

参加者（敬称略）：

司会（委員長）：山口順子（日本大学板橋）

委員：江川 裕子（さいたま赤十字病院）、岡田遥平（国立シンガポール大学 Duke-NUS Medical School）、川原加苗（福岡徳洲会）、窪田生美（札幌市保健福祉局）、佐藤信宏（新潟市民）、七戸康夫（国立病院機構北海道）、寺嶋真理子（国立病院機構京都）、中本礼良（東京女子医大東）、番匠谷友紀（但馬救命）、山田成美（国立病院機構長崎）、萩原佑亮（都小児総合）守谷俊（自治医大さいたま医療）

担当理事：横堀将司（日本医科大学）

### 1 審議事項

第51回日本救急医学会学術総会における委員会企画とラウンジ企画についての立案、ご意見のお願い

第51回は、これまでどおり、参集型で、カフェラウンジ企画も開催可能とされており、1月末までに企画アウトラインを提出する必要があります。（山口）

#### 委員会企画について

・佐藤委員より、「救急医のミッドキャリアクライシス」（座談会）についての記事（佐藤委員が討論者としてご参加）について呈示があり、長く働き続けられる体制構築の話題が良いのではないか？

・本委員会で今後取り扱う内容は何か？という点について整理が必要ではないか？シンプルに現在の若い世代が救急医を継続するための出産・子育て支援についての整備を中心に取り扱うことが必要ではないか？

・現在委員会設立から時間が経ち、本委員会で取り扱う課題についても再考が必要ではないか？

・各世代で男女共同参画推進に求めるイメージの異なりもあり、ボス世代の認識の醸成という点から、世代の異なる演者にそれぞれ議論いただくことはどうか？

などのご意見が上がった。

⇒暫定案として、これまでの男女共同参画推進委員会が主に取り扱ってきた内容よりもかなり参画推進に対する取り扱う課題が幅広く、認識も様々なことから、「男女共同参画委員会の今までとこれから」について、各世代の考える男女共同参画推進を進めるための課題について論じていただくのはどうかということになった。

ラウンジ企画について

これまでのようなキャリアを話してもらうような企画と限らず、ご家族も参加できるような企画、各施設での取り組みの PDF を配置するなどはどうかという意見があった。

委員会企画及びラウンジ企画について

追って、山口委員長から細部具体的なご意見をメールで委員へ求め、素案を作成することとなった。

文責：山口順子